



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 WDBホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2475 URL <https://www.wdbhd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野敏光
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大塚美樹 TEL 079-287-0111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	44,126	2.4	5,109	3.1	5,243	5.7	3,405	9.4
2020年3月期	43,108	3.7	4,956	△0.1	4,961	△0.6	3,114	6.6

(注) 包括利益 2021年3月期 3,499百万円 (13.3%) 2020年3月期 3,089百万円 (8.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	171.79	—	16.6	18.3	11.6
2020年3月期	156.97	—	17.5	19.8	11.5

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	30,619	22,302	71.2	1,105.08
2020年3月期	26,545	19,687	72.8	974.38

(参考) 自己資本 2021年3月期 21,813百万円 2020年3月期 19,330百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,202	△122	△901	19,360
2020年3月期	3,043	△531	428	16,187

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	11.00	—	16.50	27.50	545	17.5	3.1
2021年3月期	—	15.00	—	22.50	37.50	741	21.8	3.6
2022年3月期(予想)	—	19.50	—	30.00	49.50		29.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,800	5.6	2,600	2.8	2,600	1.9	1,620	△1.7	82.07
通期	46,600	5.6	5,260	2.9	5,260	0.3	3,275	△3.8	165.91

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	20,060,000株	2020年3月期	20,060,000株
2021年3月期	320,841株	2020年3月期	220,763株
2021年3月期	19,823,004株	2020年3月期	19,839,237株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,301	△10.7	1,688	△9.4	1,192	△33.4	1,112	△41.7
2020年3月期	2,576	4.3	1,863	△1.0	1,791	△6.0	1,907	33.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	56.15	—
2020年3月期	96.16	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,063	11,253	93.3	570.10
2020年3月期	11,816	11,036	93.4	556.30

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,253百万円 2020年3月期 11,036百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,116	11.3	1,779	15.6	1,735	17.4	87.55
通期	2,508	9.0	1,519	27.3	1,481	33.1	74.74

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の状況	2
(2) 財政状態の状況	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受けました。政府から、緊急事態宣言をはじめとした、感染防止のための要請が多く出され、従来のような事業活動を行うことは難しくなりました。その結果、経済も大きく減速し、事業を取り巻く環境は悪化いたしました。

国内の雇用情勢に目を向けますと、厚生労働省が発表した有効求人倍率(季節調整値)は、2020年4月～2021年3月の平均が1.10倍となり、前年度に比べ0.45ポイント悪化いたしました。また、総務省が発表した完全失業率(季節調整値)は、2020年4月～2021年3月の平均が2.9%となり、前年度と比べ0.5ポイント悪化いたしました。これらのデータに表れている通り、求人数は大きく減少し、失業者が増加する1年となりました。その影響を受け、当社グループの主要顧客である医薬、化学、食品などの製造業における研究所、品質管理部門および大学、公的機関の研究所における、人材派遣サービスに対する需要は大きく減少いたしました。

当社グループは、人材サービス事業において、既存の派遣契約と派遣社員の雇用を維持するため、派遣社員の在宅勤務および自宅待機の対応を行いつつ、顧客フォローに注力いたしました。結果、契約の維持率は例年と変わらない水準に保つことができましたが、新規の派遣依頼および受注の件数は減少いたしました。

CRO事業については、国内ではWDBココ株式会社の業績が堅調に推移し、全体の業績を牽引いたしました。また、海外においては、フィンランド、アメリカの業績が堅調に推移いたしました。

以上のような活動の結果、当連結会計年度の売上高は44,126百万円(前期比2.4%増)となりました。事業別の構成比は、人材サービス事業が88.4%、CRO事業が11.0%、その他事業が0.6%であります。営業利益は、5,109百万円(前期比3.1%増)、経常利益は5,243百万円(前期比5.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,405百万円(前期比9.4%増)となりました。なお、当社が重視している経営指標である売上高経常利益率は11.9%(前期比0.4ポイント増)、ROEは16.6%(前期比0.9ポイント減)となりました。

(2) 財政状態の状況

① 資産

当連結会計年度末における流動資産の残高は26,043百万円となり、前連結会計年度末と比べ4,044百万円の増加となりました。主な増加要因は、現金及び預金が3,134百万円増加したこととあります。

また、当連結会計年度末における固定資産の残高は4,576百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円の増加となりました。

この結果、当連結会計年度末における資産合計は30,619百万円となり、前連結会計年度に比べ4,074百万円の増加となりました。

② 負債

当連結会計年度末における流動負債の残高は7,065百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,312百万円増加しました。主な増加要因は、未払法人税等が537百万円増加したことおよび未払金が226百万円増加したこととあります。

また、当連結会計年度末における固定負債の残高は1,251百万円となり、前連結会計年度末に比べ146百万円増加しました。主な増加要因は、退職給付に係る負債の増加94百万円によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は8,317百万円と前連結会計年度末と比べ1,459百万円の増加となりました。

③ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は22,302百万円と前連結会計年度末に比べ2,615百万円の増加となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加2,780百万円によるものであります。

1株あたり純資産は前連結会計年度末に比べ130.70円増加し、1,105.08円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ3,172百万円増加し、19,360百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な増減要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果により得られた資金は、税金等調整前当期純利益5,225百万円を計上しましたが、法人税等の支払額が1,696百万円となったこと等により、4,202百万円の収入(前期は3,043百万円の収入)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出された資金は、主に有形固定資産の取得による支出91百万円を計上したことにより、122百万円の支出(前期は531百万円の支出)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は、主に配当金の支払額624百万円、自己株式の取得による支出275百万円を計上したことにより、901百万円の支出(前期は428百万円の収入)となりました。

(4) 今後の見通し

2022年3月期についても、新型コロナウイルス感染症の収束が現時点で不透明であることから、当社グループの主力事業である、人材サービス事業については、前期に引き続き影響を受けると考えております。

また、CRO事業、その他事業についても、一定程度の影響を受けるものと考えております。

そのため、2022年3月期の業績見通しについては、各事業における取引状況等を鑑み、以下の通りとしております。

売上高	46,600百万円	(前期比 5.6%増)
営業利益	5,260百万円	(前期比 2.9%増)
経常利益	5,260百万円	(前期比 0.3%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,275百万円	(前期比 3.8%減)

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく所存であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,272,483	19,406,689
受取手形及び売掛金	5,315,764	5,898,141
たな卸資産	171,449	157,009
その他	243,649	582,092
貸倒引当金	△4,440	△237
流動資産合計	21,998,905	26,043,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,766,681	2,762,925
減価償却累計額	△1,140,282	△1,243,219
建物及び構築物(純額)	1,626,399	1,519,705
機械装置及び運搬具	247,664	277,662
減価償却累計額	△169,180	△192,420
機械装置及び運搬具(純額)	78,484	85,241
工具、器具及び備品	568,184	570,588
減価償却累計額	△412,593	△450,021
工具、器具及び備品(純額)	155,590	120,567
土地	748,080	748,080
リース資産	158,805	185,212
減価償却累計額	△117,191	△125,278
リース資産(純額)	41,614	59,933
有形固定資産合計	2,650,169	2,533,528
無形固定資産		
のれん	307,912	195,584
その他	37,677	44,957
無形固定資産合計	345,589	240,541
投資その他の資産		
投資有価証券	88,501	93,829
敷金及び保証金	738,901	719,493
繰延税金資産	455,078	698,891
その他	268,005	289,893
投資その他の資産合計	1,550,487	1,802,107
固定資産合計	4,546,246	4,576,177
資産合計	26,545,151	30,619,873

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,043,102	2,249,185
未払金	322,932	549,806
未払法人税等	777,918	1,315,839
未払消費税等	999,447	1,082,416
賞与引当金	635,228	727,902
その他	974,682	1,140,595
流動負債合計	5,753,311	7,065,744
固定負債		
役員退職慰労引当金	439,090	462,974
退職給付に係る負債	238,006	332,194
資産除去債務	239,437	239,245
その他	188,097	217,142
固定負債合計	1,104,631	1,251,558
負債合計	6,857,943	8,317,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	686,963	677,179
利益剰余金	18,382,882	21,163,271
自己株式	△743,591	△1,018,598
株主資本合計	19,326,255	21,821,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,720	17,418
為替換算調整勘定	△3,804	△9,599
退職給付に係る調整累計額	△5,229	△16,312
その他の包括利益累計額合計	4,686	△8,493
非支配株主持分	356,266	489,211
純資産合計	19,687,208	22,302,570
負債純資産合計	26,545,151	30,619,873

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	43,108,338	44,126,189
売上原価	31,726,423	32,593,156
売上総利益	11,381,914	11,533,032
販売費及び一般管理費	6,425,778	6,423,644
営業利益	4,956,135	5,109,387
営業外収益		
助成金収入	2,989	110,357
受取保険金	5,937	2,517
保険解約返戻金	6,162	—
その他	9,291	26,011
営業外収益合計	24,381	138,886
営業外費用		
消費税差額	150	—
上場関連費用	12,567	—
為替差損	2,339	—
その他	4,272	4,352
営業外費用合計	19,330	4,352
経常利益	4,961,186	5,243,922
特別利益		
固定資産売却益	275	11,308
為替換算調整勘定取崩益	—	7,097
特別利益合計	275	18,405
特別損失		
減損損失	—	26,593
固定資産除却損	27,490	10,161
為替換算調整勘定取崩損	7,659	—
その他	—	216
特別損失合計	35,150	36,972
税金等調整前当期純利益	4,926,311	5,225,355
法人税、住民税及び事業税	1,748,160	1,944,555
法人税等調整額	48,949	△231,948
法人税等合計	1,797,110	1,712,607
当期純利益	3,129,201	3,512,748
非支配株主に帰属する当期純利益	15,063	107,425
親会社株主に帰属する当期純利益	3,114,138	3,405,323

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,129,201	3,512,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,825	3,698
為替換算調整勘定	△27,480	△5,795
退職給付に係る調整額	△4,440	△11,083
その他の包括利益合計	△39,745	△13,179
包括利益	3,089,455	3,499,569
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,074,143	3,392,413
非支配株主に係る包括利益	15,312	107,155

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	218,024	15,754,806	△743,471	16,229,359
当期変動額					
剰余金の配当			△486,061		△486,061
親会社株主に帰属する当期純利益			3,114,138		3,114,138
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		262,825			262,825
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減					—
連結子会社の増資による持分の増減		206,113			206,113
自己株式の取得				△119	△119
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	468,939	2,628,076	△119	3,096,895
当期末残高	1,000,000	686,963	18,382,882	△743,591	19,326,255

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	21,545	23,675	△789	44,432	—	16,273,791
当期変動額						
剰余金の配当						△486,061
親会社株主に帰属する当期純利益						3,114,138
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						262,825
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減						—
連結子会社の増資による持分の増減						206,113
自己株式の取得						△119
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,825	△27,480	△4,440	△39,745	356,266	316,520
当期変動額合計	△7,825	△27,480	△4,440	△39,745	356,266	3,413,416
当期末残高	13,720	△3,804	△5,229	4,686	356,266	19,687,208

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	686,963	18,382,882	△743,591	19,326,255
当期変動額					
剰余金の配当			△624,934		△624,934
親会社株主に帰属する当期純利益			3,405,323		3,405,323
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減		△68			△68
連結子会社の増資による持分の増減		△9,715			△9,715
自己株式の取得				△275,007	△275,007
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△9,784	2,780,388	△275,007	2,495,596
当期末残高	1,000,000	677,179	21,163,271	△1,018,598	21,821,851

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	13,720	△3,804	△5,229	4,686	356,266	19,687,208
当期変動額						
剰余金の配当						△624,934
親会社株主に帰属する当期純利益						3,405,323
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減						△68
連結子会社の増資による持分の増減						△9,715
自己株式の取得						△275,007
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,698	△5,795	△11,083	△13,179	132,945	119,765
当期変動額合計	3,698	△5,795	△11,083	△13,179	132,945	2,615,361
当期末残高	17,418	△9,599	△16,312	△8,493	489,211	22,302,570

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,926,311	5,225,355
減価償却費	221,759	234,699
のれん償却額	109,444	107,079
減損損失	—	26,593
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,106	△4,203
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,566	92,674
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23,612	23,884
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	59,165	78,213
受取利息及び受取配当金	△2,516	△1,876
支払利息	120	88
保険解約返戻金(△は益)	△6,162	—
為替換算調整勘定取崩益	—	△7,097
為替換算調整勘定取崩損	7,659	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△275	△11,091
有形固定資産除却損	27,490	10,161
売上債権の増減額(△は増加)	△242,369	△582,377
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,989	14,439
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△15,905	△3,138
仕入債務の増減額(△は減少)	93,393	206,082
未払金の増減額(△は減少)	△682,580	241,881
未払消費税等の増減額(△は減少)	256,030	81,560
その他の流動負債の増減額(△は減少)	65,465	143,387
その他	33,616	20,852
小計	4,905,944	5,897,171
利息及び配当金の受取額	2,516	1,876
利息の支払額	△120	△88
法人税等の支払額	△1,865,307	△1,696,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,043,033	4,202,316
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84,787	△44,324
定期預金の払戻による収入	84,529	84,495
有形固定資産の取得による支出	△318,895	△91,988
有形固定資産の売却による収入	275	13,116
無形固定資産の取得による支出	△10,090	△26,422
資産除去債務履行による支出	△12,167	△9,490
投資有価証券の取得による支出	△2,540	—
敷金の差入による支出	△238,773	△34,864
敷金の回収による収入	71,742	9,244
保険積立金の払戻による収入	13,023	—
その他	△33,411	△21,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△531,094	△122,139

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△12,350	△17,837
配当金の支払額	△485,421	△624,280
非支配株主への配当金の支払額	—	△22,365
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	524,753	—
連結子会社増資に伴う非支配株主からの払込による収入	401,166	38,220
自己株式の取得による支出	△119	△275,007
子会社の自己株式の取得による支出	—	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	428,027	△901,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,480	△5,795
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,912,486	3,172,991
現金及び現金同等物の期首残高	13,275,043	16,187,529
現金及び現金同等物の期末残高	16,187,529	19,360,521

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、研究職分野に特化した企業グループとして、人材サービス事業、CRO事業を中心に事業を展開しており、サービスの性質、サービスの提供方法の類似性を鑑み、「人材サービス事業」、「CRO事業」を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

① 人材サービス事業(人材派遣・人材紹介等)

人材派遣とは、当社が当社の雇用する社員を顧客に派遣し、顧客の業務を支援するサービスであります。派遣社員は、顧客の指揮命令に従って業務を行います。本事業は、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」(以下、「労働者派遣法」といいます。)の適用を受けます。

人材派遣には、「登録型派遣」と「正社員型派遣」があります。「登録型派遣」は、当社に登録している派遣社員を有期雇用した上で派遣し、「正社員型派遣」は、当社が正社員として雇用している派遣社員を派遣します。

また、人材紹介とは、当社に登録する求職者を顧客に紹介することで、顧客の採用活動を支援するサービスであります。本事業は、「職業安定法」の適用を受けます。

当社グループの人材サービス事業は、大きく以下3つの分野を扱っております。

(理学系研究職)

バイオ系(遺伝子、微生物、酵素、免疫、細胞、薬理、動物実験等)および化学系(有機合成、材料・素材、分析・解析等)の分野における専門的な能力、経験を有する人材を派遣および人材紹介しております。主な顧客は、製薬・食品・化学等の製造業における研究開発部門・品質管理部門および、公的機関・大学の研究室であります。

(工学系技術職)

金型設計、部品設計、2次元・3次元CAD、流体力学、熱力学、発電、ソフトウェア設計・開発、土木・建築等の分野における専門的な能力、経験を有する人材を派遣および人材紹介しております。主な顧客は、電気・電子・精密機械等の製造業における機械設計部門、電気・電子機器設計部門、ソフトウェア開発部門、検査部門であります。

(一般事務職)

事務用機器操作、通訳、秘書、ファイリング、経理、取引文書作成、案内受付、OAインストラクター、テレマーケティング等の経験を有する人材を、様々な業種の企業へ派遣および人材紹介しております。

② CRO事業

主に医薬品メーカー、医療機器メーカーを対象とし、医薬品・医薬部外品・化粧品・医療機器等の開発業務の代行・支援を行っております。国内では安全性情報管理の分野を中心に事業を行っており、海外では開発業務全般を扱っております。

③ その他事業

主に、自動車部品の製造に使われる射出成形装置に関連した、ガスアシスト装置やバイオ関連機器の開発・販売事業および、プラットフォームの開発受託サービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	人材サービス 事業	CRO事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,614,614	4,144,856	42,759,471	348,866	43,108,338
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40,467	—	40,467	—	40,467
計	38,655,082	4,144,856	42,799,939	348,866	43,148,805
セグメント利益	5,077,451	314,243	5,391,694	9,178	5,400,872
セグメント資産	15,665,180	3,436,248	19,101,428	378,747	19,480,176
その他の項目					
減価償却費	143,288	28,943	172,231	3,857	176,089
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	195,295	111,977	307,272	2,186	309,459

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガスインジェクション装置等やパイオ関連機器の開発製造事業を含んでおります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	人材サービス 事業	CRO事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,024,764	4,839,476	43,864,241	261,947	44,126,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40,166	—	40,166	—	40,166
計	39,064,931	4,839,476	43,904,408	261,947	44,166,355
セグメント利益	4,980,238	499,755	5,479,993	△5,665	5,474,327
セグメント資産	18,822,190	3,956,804	22,778,994	352,977	23,131,972
その他の項目					
減価償却費	155,905	34,537	190,442	5,354	195,797
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	38,703	48,740	87,444	5,898	93,342

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガスインジェクション装置等やパイオ関連機器の開発製造事業を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,391,694	5,479,993
「その他」の区分の利益	9,178	△5,665
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△444,736	△364,939
連結財務諸表の営業利益	4,956,135	5,109,387

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に係る費用であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,101,428	22,778,994
「その他」の区分の資産	378,747	352,977
セグメント間取引消去	△33,577	△28,067
全社資産(注)	7,098,553	7,515,968
連結財務諸表の資産合計	26,545,151	30,619,873

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に係る余資運用資金、本社建物等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	172,231	190,442	3,857	5,354	45,670	38,901	221,759	234,699
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	307,272	87,444	2,186	5,898	9,255	12,454	318,714	105,797

(注) 減価償却費の調整額は全社資産に係る減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない持株会社における有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	報告セグメント			その他	合計
	人材サービス 事業	CRO事業	計		
減損損失	—	26,593	26,593	—	26,593

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	人材サービス 事業	CRO事業	計		
当期償却額	—	109,444	109,444	—	109,444
当期末残高	—	307,912	307,912	—	307,912

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	人材サービス 事業	CRO事業	計		
当期償却額	—	107,079	107,079	—	107,079
当期末残高	—	195,584	195,584	—	195,584

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	974.38円	1,105.08円
1株当たり当期純利益金額	156.97円	171.79円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,114,138	3,405,323
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	3,114,138	3,405,323
普通株式の期中平均株式数(株)	19,839,237	19,823,004

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,687,208	22,302,570
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	356,266	489,211
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	19,330,941	21,813,358
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	19,839,237	19,739,159

(重要な後発事象)

該当事項はありません。